

日刊 不動産経済通信

株式会社 不動産経済研究所

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目9番1号NEOX新宿7階
電話 03-3225-5301(代表) FAX 03-3225-5330
URL <http://www.fudousankeizai.co.jp>
購読料/月額10,500円(税込) 送料/月額800円(税込)

昭和四十年九月二十七日 第三種郵便物認可

日刊(土日・祝日休刊)

第12502号
2010年(平成22年)9月8日 水曜日 発行

§ 目 次 § 頁

◎ インフラファンドの創成でPPPを推進：1
— 国交省、公的機関の資金調達支援も検討

◎ 東急不、シニア住宅事業第9弾「成城」：2
— 17日から都内初展開、平均予算は6千万

◎ 穴吹興、中古マンション買取再販に参入：3
— ストック強化で、5年後に経常2億円へ

◎ 規制緩和や工務店支援で木造住宅活性化：4
— 住林・矢野会長、林業改革は長期視点で

◎ グーグルに対抗、ネクストは掲載無料へ：5
— 反響課金、地図検索で地番特定サイトも

◎ ジアース、有料モデル開始も課題は山積：6

◎ 日建連、不動産業の受注が3カ月連続増：7

◎ レオパレス、留学生向けサイトに外国語：8

◎ 「マンション管理員検定協会」が発足：8

◎ 全国中古マンション価格、「雨」が最少：9

◎ 地所、丸ビルで「岩崎の志と丸の内」展：9

◎ 菅谷福夫・都宅協参与が死去：10

《2010年10月期第3四半期連結決算》

◎ 東日本ハウス、進行基準とコスト削減で黒転：10
— 個別決算—

◎ ファースト住建、原価削減で大幅増益：10

※本社、10月7・8日に第89回不動産経営者講座

◎レオパレス、留学生向けサイトに外国語

レオパレス21は、学生向けに学校法人を経由した部屋検索システム「L A M (レオパレスアライアンスメンバーズ) スクール」をリニューアルした。日本語以外に英語、中国語、韓国語を追加し、来日前の外国人留学生がアパートを契約できるように対応した。

「L A M スクール」は、学校法人が付与したIDとパスワードでログインし、アパートを検索、申込みを行う学生用のサイト。外国人留学生対応を望む学校側の声に対応した。英語、中国語、韓国語を追加したほか、各言語ができるスタッフが電話でも対応を行う。「L A M スクール」に参加する学校は149校157キャンパス。同社では、秋の留学シーズンに1500件の反響と、そのうちの半分の契約を見込んでいる。

◎「マンション管理員検定協会」が発足

マンション管理員の資質を一定水準以上に向上させ、職業的な地位の向上を図ることを目的に管理員検定を実施する団体として、「一般社団法人マンション管理員検定協会」がこのほど発足した。管理員を対象とした検定を来夏に実施する計画。

マンション管理員は、管理会社からの派遣、自主管理マンションの直接雇用という形が一般的。50歳〜60歳代などの早期退職者や年金受給者が多く、退職後の再就職の場として人気が高い。管理員になるには特別な条件がないことなどから、近年は求人倍率が高くなっている。しかし、マンション管理適正化法施行以降、管理員に求められる知識も高度になっていけると同協会はみている。設立に合わせ、10月30日に東京・文京シビックセンターで「設立記念フォーラム」を開催する。